

令和7年度

ものづくり

人材導入セミナー

鳥取会場

新入社員・ものづくり初心者に生産スキルの基本を教えたい！！しかし「誰が指導するの」、「指導方法に自信がない」、「指導する時間がない」そんな悩みをお持ちの県内ものづくり企業におすすめの講座です

◎生産現場の基本である「精密測定方法」、「ドラフターによる機械設計」、「工具の種類と正しい使い方」を学ぶコース。「旋盤・フライス盤」で切削加工の基本を学ぶコースなど、ものづくり現場に即したスタートアップ講座を揃えました。

◎全5コース(各コースは2日～3日間)で構成され、全コースを受講することで「ものづくり」現場を広く理解し、適応力を高めることができるカリキュラムです。鳥取会場でも日程を変えて開催しますので必要なコース、会場を選択して受講して頂くことができます。

なお、米子会場ではドラフターに代わり2次元CADによる機械製図の講座を開催します。

「旋盤加工」、「フライス盤加工」コースも基礎から始めますので金属加工以外の業種の方でも製造ラインの改善・改造など手掛けるきっかけになる貴重な講座です。

申込〆切 4月14日(月)

■日 時：令和7年 5月13日(火)～5月30日(金)
9時30分～16時30分

※ 一部時間延長コースがあります。

※ 土日を除く14日間(全5コース)

■会 場：**ポリテクセンター鳥取**
(鳥取市若葉台南7-1-11)

■定 員：各コース 10名 (申込順)

■受講料：コースごとに設定

■対象者：県内ものづくり企業で、これからものづくりの現場に携わる方

申し込み方法、コース、受講料等の詳細は裏面でご確認ください。

各コースの概要

1. 実践機械製図

図面の役割、図形の表し方、寸法の記入、寸法公差、幾何公差など、機械図面について学びます。

2. 精密測定技術

測定概念、各種測定器の使い方など、主に寸法測定・検査の基本を学びます。

3. 旋盤加工技術

汎用金属加工機の旋盤で金属加工の基本を学びます。

4. フライス盤加工技術

汎用金属加工機のフライス盤で金属加工の基本を学びます。

5. 締結部品の選定・組付け技術

多種の締付け工具紹介と使い方を習得。小ネジ・ボルト・ナットの種類と使い分け、正しい取付け、取り扱いなど、締付けの基礎技術を学びます。

■研修カリキュラム【鳥取会場】

| コース | 日数 | 主な内容 | 受講料/人 |
|----------------------------|------------------------|--|--------|
| 1 <u>実践機械製図（鳥取）</u> | 3日間(18h) 5/13、14、15 | 図面の役割、投影法、図形の表し方、寸法の記入法、面の肌、寸法公差とはめあい、幾何公差などを学びます | 6,000円 |
| 2 <u>精密測定技術（鳥取）</u> | 2日間(12h) 5/16、19 | ①測定の概念 ②正しい長さの測定法 ③基本的測定器による測定（スケール、ノギス、ハイトゲージ、マイクロメータ、ブロックゲージ、ダイヤルゲージ等） | 3,500円 |
| 3 <u>旋盤加工技術（鳥取）</u> | 3日間(18h) 5/20、21、22 | ①機械操作、②作業の段取り、③端面切削、④外形切削、⑤内径切削、⑥テーパ加工、⑦外径溝加工、⑧外径ねじ切り | 7,500円 |
| 4 <u>フライス盤加工技術（鳥取）</u> | 3日間(18h) 5/23、26、27 | ①機械操作、②作業の段取り、③正面フライスによる六面体加工 ④エンドミルによる段・溝加工、位置決め、ドリルによる穴開け | 7,000円 |
| 5 <u>締結部品の選定・組付け技術（鳥取）</u> | 3日間(18h) 5/28、29、30 | ①小ネジ、ボルト・ナット、ネジの種類、目的、使い分け、正しい締付け法 ②締付け工具の種類、使い方、締付け方法、締付けトルク ③工具の管理方法 | 5,500円 |

※全コースを受講することで「ものづくり」現場での適応力が身につくカリキュラムです。

必要なコースのみ受講していただくことができます。また、米子会場でも日程を変えて同様に開催しますので、都合に合わせて会場別に申込みが出来ます。

米子会場ではドラフターを使った機械製図講座に代わり2次元CAD講座を開催します。

■お申し込み手続き【鳥取会場】

申込みは[とっとり電子申請サービス](QRコード、以下のURL)からお願いします。

https://apply.e-tumo.jp/pref-tottori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=15087

入力が終了し送信すると「講座申し込み確認メール」が自動配信されます。

この時点では申込みは確定していません。受付状況(人数等)を確認した後

「講座申し込み確定メール」を送信します。

申込み順で受け付けし、定員に達しましたら終了します。

後日、ポリテクセンターが発行する請求書を送付しますので期限までに受講料を指定口座に納付してください。



1. 本研修は、受講修了後に職業能力開発促進法に基づく修了証書を発行するにあたり、受講者の生年月日が必要となりますので、個人情報の提供についてご理解・ご協力をお願いします。
2. 最少催行人員に満たない場合、または天候不良などやむを得ない事情が発生した際には講座を中止する場合があります。その場合は、速やかにご連絡します。
3. 申込みされた個人情報は、連携して事業を実施・運営しているポリテクセンターと共有し適切に管理します。また、本事業、その他関連する研修又は助成事業の案内に利用させていただきます。
4. 受講にあたっての注意事項の詳細については、「共通講座 受講の手引き」をご確認ください。
掲載URL:<https://www.pref.tottori.lg.jp/item/1159528.htm#itemid1159528>